

青森県SDGs取組宣言書

所在地 十和田市大字三本木字野崎  
40-370  
名称 県南環境保全センター株式会社  
代表者 佐藤 正樹

わたしたちは、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた方針等及び取組を下記のとおり宣言します。

SDGs達成に向けた方針等

弊社は環境保全に直接携わる企業としての社会的責務を自覚し、「持続可能な開発目標」を考慮した事業活動を行い、地域社会の発展と環境保全に積極的に取り組むことでSDGsの達成に向けて貢献してまいります。  
主に令和2年4月より稼働している「バイオガスエネルギーとわだ（B-GET）」では廃棄物が持っているエネルギーを無駄なく有効利用し、メタンガスを電気と熱エネルギーに変換する事業をスタートさせております。また、B-GETから排出された汚泥から肥料を製造し、農地還元を行うリサイクルループの確立に取り組んでおります。

| 取組内容  | 達成を狙うゴールの番号（1～17） | 達成を狙うターゲットの番号（1.1～17.19） |
|---|-------------------|--------------------------|
| 弊社のバイオガスエネルギーとわだ(B-GET)では、廃棄物を資源とした再生可能エネルギー(電気、熱)をつくり、リサイクルループの確立と綺麗な環境づくりへ貢献しています。  | 7                 | 7.2                      |
| 「住み続けられるまちづくり」の達成の為、生ごみ問題の解決に取り組んでいます。生ごみの焼却処分は大気汚染や悪臭、有害物質の生成など様々な問題が起こります。B-GETではそういった問題を引き起こすことなく生ごみも適正に処分し、エネルギーに変える事ができます。 | 11                | 11.6                     |
| 持続可能な消費と生産を実現するため、弊社は廃棄物を適正に処理し、再生利用促進することで環境への負荷が低減すると考えています。廃棄物から作られた電気を、施設で使用する電気に使用したり、会社保有のEV車の充電を行ったりと再生利用することができています。    | 12                | 12.5                     |